

# 沖縄の野菜について

## ～その現状と問題点～

沖縄県農林水産部農産課

新城 信吉

### 現 状

沖縄における野菜の需要は、近年著しい増大を続けているが、これに対応する供給については、生産規模が零細、かつ分散的であること、気象条件による豊凶の差が大きいこと、貯蔵性に乏しいこと、生産、出荷体制がととのっていないこと等、供給体制が十分に整備されてない実状にある。

このため、近年の野菜価格は激しい変動をくり返しつつ、きわめて高い上昇傾向をたどっており、消費者物価の上昇に多大な影響を与えている。

このように野菜価格の変動に対処して、安定的生産所得の確保と、消費地に対する供給の確保という面から主産地の育成、端境期における野菜生産について、ひきつづき栽培指導を行ってきた。

また野菜の生産は、都市近郊地域における工業用地化、宅地化の進展、そのうえさとうきび単作化の影響を受けて、その生産量は昭和38年度の63,920 tから昭和41年度には42,998 tと、年々減少の傾向にあったが、昭和42年度以降は持続的な価格上昇基調に支えられて、漸増の傾向を示し、昭和46年には収穫面積3,700ha、生産量72,900 tとなった。

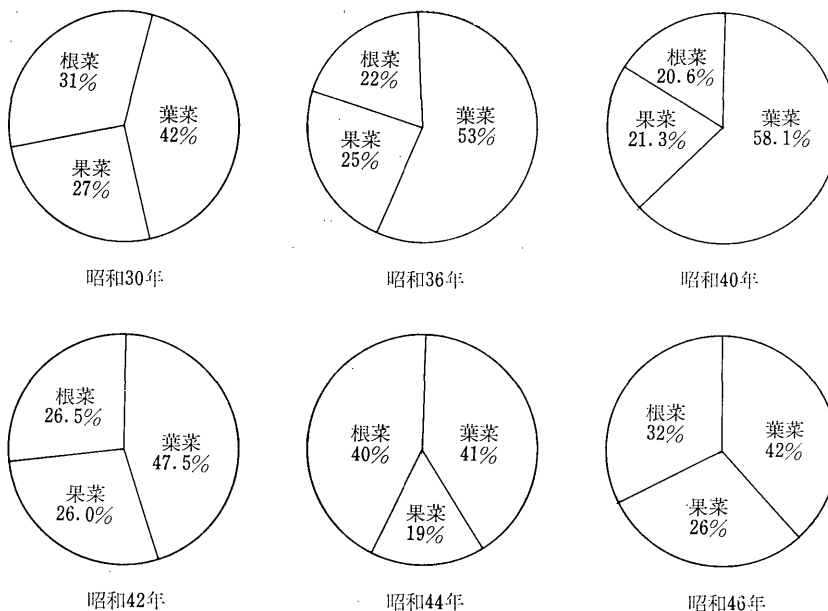
第1表 沖縄県における野菜の需給推移 (ha:t:千円)

項目 年次	島 産		輸 入		計	米 軍 販 売		輸 出		計	県 内 消費量
	面 積	生産量	数 量	金 額		数 量	金 額	数 量	金 額		
昭和42年	2,626	55,515	15,655	817,560	71,170 <sup>t</sup>	5,760	556,560	628	29,160	6,390 <sup>t</sup>	64,780 <sup>t</sup>
43	3,266	70,652	14,080	604,080	84,732	4,520	471,960	382	21,600	4,902	79,830
44	2,563	51,167	19,903	1,104,120	71,070	4,100	403,920	49	4,680	4,149	66,921
45	3,448	78,038	16,356	1,033,560	94,394	3,000	295,920	581	39,960	3,581	90,813
46	3,710	72,948	18,981	1,224,720	91,929	2,400	236,880	1,281	88,560	3,681	88,248

資料：琉球政府「農林水産統計」

注：ドル換算率 1ドル=330円

### 野菜の類別消費構成の推移



資料：農林水産部農産課

しかし、生産が需要に対応できず、消費者物価の上昇に大きな影響を与えるとともに、野菜の移入を増加させている。

作付面積についてみると、昭和38年度の3,744haから、昭和41年度には2,211haと、対前年比で40.9%の著しい減少となった。

しかし、昭和42年度以降は増加の一途をたどり、昭和44年度には3,116haとなっており、昭和41年度を40.9%も上回る増加を示した。

さらに野菜消費形態の変化に対応して、野菜生産は周年供給化の方向をたどり、主要な果菜類とくにトマト、きゅうり、ピーマン、スイカ、メロン等の施設園芸ものの比重が高まりつつある。

問 題 点

本県の野菜の経営規模は極めて零細で、それに加えて台風、病虫害等の自然災害が多く、かん排

水施設等の基盤整備等も十分なされておらず、生産、出荷組織についても市場流通機構が未整備のため、計画的な生産出荷が行われていない。

このため価格の変動が著しいので、今後は集出荷施設の導入等によって、共同集出荷組織の育成が必要である。

また野菜の本土出荷については、本県の亜熱帯の立地条件を利用して生産されたうり類、サヤインゲン等が有望であるが、本県には他府県に未発生ウリミバエが発生しているため、植物防疫法により移動の制限または禁止をされているので、これが早期撲滅をはかるため、徹底した防除を行っている。

また、国の補助によりコバルト60を利用した不妊雄放飼法による撲滅を年次計画で行うため、48年度に実験的に実施することになった。

第2表 年次別野菜の輸出推移

(kg:円) 農産課資料

年次	昭和43年		昭和44年		昭和45年		昭和46年	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
キャベツ	970	52,200	1,650	93,240	84,644	2,650,320	2,902	190,800
玉ねぎ	24,427	2,097,000	20	1,800	108,132	11,665,080	38,106	5,025,600
セロリ	870	52,920	20	1,800	1,618	220,320	2,478	342,720
にんじん	130,750	5,456,880	—	—	306,209	17,954,640	275,731	14,051,520
玉ねぎ	198,000	11,500,200	—	—	61,143	4,759,920	904,739	60,775,560
ニンニク	26,500	2,303,280	14,000	1,212,120	13,032	1,189,440	13,357	2,801,160
パセリ	—	—	—	—	41	11,880	12	7,920
トマト	16	2,880	32,936	3,234,240	24	2,520	20,046	2,206,800
だいこん	—	—	—	—	227	35,280	2,734	345,240
サトイモ	—	—	—	—	1,364	534,240	774	358,920
ねぎ	—	—	—	—	136	29,160	706	130,680
しょうが	—	—	—	—	2,091	349,200	2,841	870,120
オクラ	—	—	—	—	1,961	729,720	6,709	999,360
とうがら	—	—	—	—	—	—	6,000	477,720
メロン	—	—	—	—	—	—	741	650,160
結球白菜	—	—	—	—	—	—	3,075	213,480
その他	—	—	8	2,160	15	2,880	1,304	158,040
計	381,533	21,465,360	48,634	4,545,360	580,637	40,134,600	1,282,255	89,605,800

第3表 野菜の収穫面積および生産量の推移

(ha:t) 農産課資料

年次	昭和43年		昭和44年		昭和45年		昭和46年	
	収穫面積	生産量	収穫面積	生産量	収穫面積	生産量	収穫面積	生産量
キャベツ	536	15,203	328	9,866	571	18,063	516	14,531
ほうれん草	107	1,857	97	1,560	108	1,870	118	1,864
ちし	103	2,185	55	779	208	3,614	169	2,697
結球白菜	276	4,928	232	4,227	283	6,265	232	4,358
計	1,022	24,173	712	16,432	1,170	29,812	1,035	23,450
だいこん	310	8,669	275	8,544	283	9,061	217	6,703
にんじん	192	5,142	137	4,060	236	7,174	274	6,531
ばれいしょ	151	3,282	211	3,818	223	5,428	168	3,408
計	653	17,093	623	16,422	742	21,663	659	16,642
きゅうり	207	3,736	130	2,432	139	2,587	194	3,790
かぼちゃ	135	2,151	102	1,416	136	1,532	117	1,402
とうがら	125	2,744	53	1,025	77	1,929	171	3,002
すいか	130	2,202	173	1,595	223	2,988	368	5,916
にがうり	201	3,126	107	1,362	161	2,536	207	2,358
トマト	59	1,139	41	687	53	1,931	105	1,894
さや豆	86	893	62	1,061	95	1,721	99	1,303
計	943	15,991	668	9,578	884	15,224	1,261	19,665
合計	2,618	57,257	2,003	42,432	2,796	66,699	2,955	59,757